

就労継続支援事業B型 工房ナザレ 27年度の報告

就労継続支援事業B型 定員 30名
活動日数 246日 利用日数 5742日 平均利用日数 23, 3日
途中退所者・就労者 0名 (病気入院のため長期欠勤1名)

職員数 (平成28年3月31日現在)

管理者	1名 (但し3事業兼務)
サービス管理責任者	1名 (但し3事業兼務)
職業指導員	3名
生活支援員	3名
計	8名

利用者数 (平成28年3月31日現在)

身体障害者	13名 (脳性マヒ8名 視覚障害5名)
知的障害者	11名
精神障害者	2名
計	26名 (男性14名 女性12名)

うち身体と知的の重複障害8名
うちグループホーム入居者2名

《販売についての報告》

27年度の事業計画では販売目標を1500万円とし目標達成のため努力を重ねた結果としまして、授産事業の販売売上総計は15,670,754円(B型単体で)となり、目標を達成する事ができました。

日頃から定期販売ができる所を探し営業を続け、新規のパン販売の場所として介護老人保健施設青美様へ毎週1度 特別養護老人ホームザイオン様へ2週に1度、有料老人ホームスーパーコート門真様へ月に1度の定期販売ができるようになりました。淀川キリスト教病院様への納入をはじめ、視覚支援学校様、東淀川区役所様、大阪福祉専門学校様、メディカル福祉専門学校様と合わせ、多数の定期販売を行いました。

バザーでは、大同生命保険株式会社様、大阪ガス株式会社様の他、新しく大阪経済大学様の大樟祭、淡路中学校で行われた地域の淡協カーニバル様にも出店し次に繋がる関係作りができました。

クッキー販売、カレンダー販売ともに昨年に引き続き、大同生命保険株式会社様、ロータリークラブ大阪中央の関係各社様のご厚意をいただき、カレンダーは年頭に計画を立てま

した2千冊を完売いたしました。

クッキーは、新しく製造用の大型のミキサーと業務用の冷凍庫を購入したことで毎日の街頭販売とバザー、大商株式会社様の納品やロータリークラブ大阪中央様関係の会社様などからいただいた大量の注文にもスムーズな対応ができました。

大きな売上目標を立てて達成できたのは、日頃から新規顧客を探し営業を続けてきたこと、1～2ヶ月に1度行っていた販売戦略会議を月に2度に増やし、スタッフ全体で取り組んだことが良い結果に繋がりました。

《製造についての報告》

新商品として、試行錯誤していましたが抹茶味のパウンドケーキの製造に成功し、販売に至ることができました。販売先では好評を得てリピーターができています。

パンの製造では、当事業所オリジナルの製品の開発を目指し取引先のペンネンネム様より指導を受けましたが、商品とまでは至らず引き続き課題として取り組みます。

《年間行事の報告》

- | | | |
|-----|--------|--------------------------------|
| 4月 | 1日 | 入所式（支援学校新卒者2名・社会人3名） |
| 5月 | 22日 | 大同生命様・企業ボランティアで天王寺動物園とQ`zモール |
| 8月 | 12日 | スイカ割り（ヨーヨーすくい）大会（事業所にて） |
| | 26・27日 | 障害者自立キャンプ（於・アミティ舞洲） |
| 10月 | 6日 | 東淀ライオンズクラブ様協力でスポーツ大会（於・東淀川区役所） |
| 12月 | 12日 | 事業所主催・グローリークリスマス（於・東淀川区役所） |
| | 18日 | もちつき大会（事業所にて） |
| 1月 | 29日 | 大同生命様・社内カレンダー展の売上贈呈式（事業所にて） |

《課題として》

ナザレでは毎日全体でクッキー製造やラッピングに関わった作業をしていますが、作業スペースが手狭で、たいへん窮屈な状態です。衛生面からも独立した作業空間確保の必要があると考えます。